

もっと知って欲しい、

R4.2

里親制度のこと vol.8



社会全体で子どもを育てよう！ 里親さんを支えるサポーターを紹介します

家庭養育支援センター

児童養護施設・乳児院の機能を活用し、里親に寄り添いながら、養育相談などの支援を行います

例えば・・・

子育て全般の相談、アドバイス、育児物品の貸し出し、短時間の預かり、子育てに役立つ研修の企画・運営、里親同士の横の繋がりを作るお手伝い、学校や地域等に向けた里親制度の出前講座の開催 など

市内には**中心子どもの家**と、**相模原南児童ホーム**にあります



サポートを経験した里親さんのお話し

家庭養育支援センターのサポートがなかったらやっていけなかったかも

里親になって初めて、一時保護で2歳の男の子を受け入れました。子育ての経験がなく、何が必要か分からなかったのですが、家庭養育支援センターの職員さんがこの位の年齢だとかいうおもちゃが好きですよ、と持ってきてくれました。子どもに合った物を用意してくれて、子どももそのおもちゃで夢中になって遊んでくれたので、とても助かりました。また、子どもの様子を見に来て下さったり、子どもが寝ている時間に電話で相談に乗ってくれました。当時、その子の偏食などに悩んでいましたが、職員さんが30分も話を聞いてくださって、電話が終わるころに、いつの間にか笑っている自分がありました。

経験豊富な職員さんが、親身になって話を聞いてくださるのがとてもありがたかったです。「いつか必ず食べられるようになるよ、お腹が空けば食べるから大丈夫だよ」という言葉にはとてもホッとして、このサポートがなかったらやっていけなかったかも、と思います。今は正式な委託になり、この子を育てていますが、時々、家庭養育支援センターの一時預かりも利用しています。子どもが安心できるよう、職員さんが段階的に仲良くなってきて、子どもも今では職員さんが大好き！里親が孤立しないですむように、サポート体制ができていく安心感が良いな、と思っています。



そのほか、さがみの里親会、里親相談員、児童相談所などが里親さんとチームとなってサポートします



お問い合わせ

相模原市児童相談所 042-730-3500